



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
コード番号 3771 URL <http://www.sr-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 敏行
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画広報室 (氏名) 小池 貴司 (TEL) (052)-413-6820
ゼネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,923	10.6	45	105.7	42	133.7	20	—
25年3月期第1四半期	1,737	13.4	21	—	18	—	0	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 18百万円(—%) 25年3月期第1四半期 0百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	9 62	—
25年3月期第1四半期	0 47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,675	2,326	40.9
25年3月期	5,431	2,412	44.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,323百万円 25年3月期 2,408百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	50 00	50 00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0 00	—	50 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,002	11.0	88	△29.1	82	△29.2	50	△26.7	24 24
通期	8,556	12.1	564	51.8	554	51.9	343	51.3	164 30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期1Q	2,090,000株	25年3月期	2,090,000株
26年3月期1Q	238株	25年3月期	209株
26年3月期1Q	2,089,776株	25年3月期1Q	2,089,791株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	
(1) 生産実績	9
(2) 外注実績	9
(3) 仕入実績	9
(4) 受注実績	10
(5) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した平成25年6月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（D I）は、アベノミクスへの期待感が続くなか、日銀による新たな量的金融緩和を受け、円安・株高の基調が定着しました。自動車や電機、鉄鋼など輸出関連企業を中心に景況感が上向き、前回3月調査から12ポイント改善のプラス4ポイントとなりました。先行きのD Iもプラス10ポイントと改善が見込まれております。

一方、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、平成25年5月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比3.0%増と3か月連続の増加となりました。主力の「受注ソフトウェア」は同0.4%の減少、「ソフトウェアプロダクト」は同7.8%増加、「システム等管理運営受託」は同1.4%増加であります。

こうした環境下、自動車関連製造業など当社の主要顧客からのI T投資需要の回復の他、機械製造業の「物流管理システム」、運輸・通信業における「送り状発行システム」などの需要が伸び、S Iサービス業務の売上高は、970,696千円（前年同期比10.6%増）となりました。また、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことから、ソフトウェア開発業務の売上高は、790,931千円（前年同期比11.3%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、ソフトウェア保守等の売上が堅調に推移したことや、導入サポートなどの売上も伸びたことから売上高は、123,776千円（前年同期比26.1%増）、商品販売ではパソコン・情報機器等を中心に売上高は、36,511千円（前年同期比28.6%減）、その他のWEBサイトの運営等での売上高は、1,090千円（前年同期比25.4%増）となりました。

利益面におきましては、顧客企業のI T投資が回復傾向にあることなどから、受注量の増加に伴いS E稼働率が向上し売上高総利益率は19.9%となり前年同期比0.7ポイント改善しました。また、経費削減策として、プロジェクト毎の原価管理の徹底、その他不要不急の経費を抑えるなどコスト削減策の継続実施に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高1,923,007千円（前年同期比10.6%増）、営業利益45,014千円（前年同期比105.7%増）、経常利益42,377千円（前年同期比133.7%増）、四半期純利益20,110千円（前年同期は986千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金の増加、および仕掛品が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ243,531千円増加し、5,675,182千円となりました。

負債は、短期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ329,403千円増加し、3,348,468千円となりました。

純資産は、剰余金の配当を行ったことにより、前連結会計年度末に比べ85,871千円減少し、2,326,713千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,811,106	2,038,375
受取手形及び売掛金	1,512,584	1,341,989
商品及び製品	7,845	8,033
仕掛品	113,356	293,322
貯蔵品	4,952	4,952
その他	212,275	226,646
貸倒引当金	△150	△133
流動資産合計	3,661,969	3,913,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	618,144	608,058
土地	604,806	604,806
その他（純額）	22,268	22,885
有形固定資産合計	1,245,219	1,235,750
無形固定資産		
ソフトウェア	267,909	266,829
その他	8,810	8,763
無形固定資産合計	276,719	275,593
投資その他の資産	247,741	250,650
固定資産合計	1,769,680	1,761,994
資産合計	5,431,650	5,675,182

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	262, 236	267, 687
短期借入金	—	480, 000
1年内返済予定の長期借入金	766, 778	789, 291
未払法人税等	78, 275	29, 001
賞与引当金	388, 634	177, 229
受注損失引当金	3, 894	3, 296
その他	611, 460	684, 520
流動負債合計	2, 111, 279	2, 431, 026
固定負債		
長期借入金	695, 201	700, 903
退職給付引当金	198, 619	202, 573
その他	13, 965	13, 965
固定負債合計	907, 785	917, 441
負債合計	3, 019, 064	3, 348, 468
純資産の部		
株主資本		
資本金	550, 150	550, 150
資本剰余金	517, 550	517, 550
利益剰余金	1, 336, 727	1, 252, 348
自己株式	△180	△227
株主資本合計	2, 404, 246	2, 319, 821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4, 010	3, 606
その他の包括利益累計額合計	4, 010	3, 606
少数株主持分	4, 328	3, 286
純資産合計	2, 412, 585	2, 326, 713
負債純資産合計	5, 431, 650	5, 675, 182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	1,737,334	1,923,007
売上原価	1,402,280	1,538,794
売上総利益	335,053	384,212
販売費及び一般管理費	313,178	339,198
営業利益	21,875	45,014
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	203	211
助成金収入	—	330
その他	393	256
営業外収益合計	599	801
営業外費用		
支払利息	4,289	3,376
その他	57	61
営業外費用合計	4,347	3,438
経常利益	18,127	42,377
特別損失		
固定資産除却損	45	—
特別損失合計	45	—
税金等調整前四半期純利益	18,082	42,377
法人税等	17,096	23,309
少数株主損益調整前四半期純利益	986	19,068
少数株主損失(△)	—	△1,042
四半期純利益	986	20,110

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	986	19,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△459	△403
その他の包括利益合計	△459	△403
四半期包括利益	526	18,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	526	19,706
少数株主に係る四半期包括利益	—	△1,042

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,190,176	120.8
ソフトウェア開発業務	790,931	111.3
ソフトウェアプロダクト業務	128,255	131.8
その他	1,090	125.4
合計	2,110,454	117.6

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 外注実績

当第1四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	
	外注高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	433,121	148.0
ソフトウェア開発業務	203,009	109.2
ソフトウェアプロダクト業務	4,529	59.8
その他	1,064	33.8
合計	641,725	131.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
商品販売	28,266	97.3

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(4) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
S I サービス業務	1,309,215	98.5	984,276	104.9
ソフトウェア開発業務	869,506	114.6	360,615	112.3
ソフトウェアプロダクト業務	141,617	141.6	75,823	252.1
商品販売	38,484	100.0	8,076	207.3
合計	2,358,824	106.0	1,428,791	110.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(5) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	970,696	110.6
ソフトウェア開発業務	790,931	111.3
ソフトウェアプロダクト業務	123,776	126.1
商品販売	36,511	71.4
その他	1,090	125.4
合計	1,923,007	110.6

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱富士通システムズ・ウエスト	—	—	208,347	10.8
㈱トヨタコミュニケーションシステム	252,192	14.5	193,124	10.0

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 前第1四半期連結累計期間の㈱富士通システムズ・ウエストについては、当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。